

どうすれば外国人と共に生きる社会を作ることができるでしょうか。受け入れ側の私たちに必要なのはどんなスキルでしょうか。山形大学では、外国人の目を通して日本を知ること、外国人との違いに対する理解力・対応力を高めること、日本語のコミュニケーション力を磨くことだと考え、本講座を企画しました。この講座を通して、外国人に対する理解を深め、多文化コミュニケーションを楽しめるようになりましょう。

第1部 共生のための異文化理解

- 目的
- 異文化を理解するとともに自文化に気づく体験をする
 - 文化摩擦の原因を自文化と相手文化から考えようとする姿勢が持てる
 - 他者の文化的アイデンティティと多様性を尊重できる
- 形態 | 【オンデマンド型】+【リアルタイムオンライン型】 / 全12コマ

第2部 外国人から見る日本語

- 目的
- 様々な角度から、母語としての日本語を客観的に見て分析する体験をする
 - 日本語の使用について内省できる力を身につける
- 形態 | 【オンデマンド型】 / 全16コマ

第3部 日本語力アップ 一やさしい日本語の使い手になろう！

- 目的
- 相手に合わせて自分の日本語を調整して話したり書いたりすることができる
- 形態 | 【リアルタイムオンライン型】 / 全12コマ



異文化理解と日本語コミュニケーション 多文化共生 スキルアップ講座

全国どこからでも受講可能

全ての講座をオンラインで開講！

※講義内容により、受講生が好きな時間に受講できる【オンデマンド型】と、Zoomミーティングを利用した【リアルタイムオンライン型】で行います。

2023
10/7
(土)
から順次開講！

こんな方におすすめの講座です

- ・日本語教師になりたい人
(教授経験が無い人・研修受講歴が浅い人)
- ・外国人とともに働く事業所の人
(国際交流協会、自治体、企業など)
- ・外国人との交流に興味がある人

◆申込方法

下記のURLもしくはQRコードから、ホームページで各部の申込締切日や募集要項を必ずご確認ください。受講を希望する場合は、ホームページのリンクから専用フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、送信してください。



▶ <https://www.y-ex.jp/extension/post-63.html>

【山形大学エクステンションサービス推進本部】

☎ 023-628-4779

✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

多文化共生スキルアップ講座

異文化理解と日本語コミュニケーション



第1部

共生のための 異文化理解

外国人に対する理解を深めることを目指します。まずは、なぜ多文化理解が必要なのか、そもそも日本人と外国人の境界は存在するのか、地域にとって外国人はどんな存在なのかを考えます。続いて、日本に住んでいる外国人を理解するために、各国の文化・習慣について知り、トラブル解決のケーススタディを行います。第1部を通して、外国人を理解しようとする意識の醸成を目指します。

◆科目一覧

Part 1

自文化の理解と文化摩擦への対処

科目名	コマ数	講義形態
イントロダクション	2	オンデマンド
日本人とは？ -自文化への気づき-	4	
共に社会をつくる -避難所コミュニケーション-	2	リアルタイム

Part 2 ※下記の4カ国から2カ国を選択

異文化オムニバス講座

科目名	コマ数	講義形態
モンゴル	2	座学 オンデマンド +
中国	2	
ベトナム	2	ワークショップ リアルタイム
ミャンマー	2	

全ての部を受講する場合
【受講料】 **30,000円**
各部を単体で受講する場合 各 **12,000円**
※支払手数料はご負担ください。

第2部

外国人から 見る日本語

外国語と比べて、日本語にはどんな特徴があるでしょうか。また、外国人にとっては、日本語のどんなところが難しく、どんな間違いをよくするのでしょうか。この講座では、日本語を母語としてではなく、外国人(非母語話者)の目を通して分析します。外国語として日本語を理解することは、外国人と日本語でコミュニケーションしてみる、外国人に日本語を教えるための第一歩になります。

◆科目一覧

科目名	コマ数	講義形態
文法	2	オンデマンド
音声	2	
文字表記	2	
語彙	2	
モダリティ	2	
語用論	2	
対照言語学 -日英中-	2	
第二言語習得	2	

オンデマンド

開講期間中、ご自身の都合にあわせて好きな時間に何度でも受講可能です。

リアルタイム

Zoomミーティングを使用した講座です。講義日時はホームページでご確認ください。

○1コマ45分(異文化オムニバス講座のワークショップのみ60分)
○第1～3部の全講義に出席し課題を提出した方には修了証を発行します

【対象】社会人・学生

※受講料の学生割引等はありません。

【定員】各部 30名

※申込状況に応じて、枠を増やすことがあります。

- ◆主催 ・山形大学エクステンションサービス推進本部
・YU-COE 移民社会における多文化共生研究拠点(第1部のみ)
- ◆協力 ・特定非営利活動法人ヤマガタヤポニカ
- ◆後援 ・なか東北連携
地域日本語教育専門人材養成協議会

多文化共生スキルアップ講座

～異文化理解と日本語コミュニケーション～

募集要項

◆本講座の目的

日本は人口が減少しています。山形県の人口減少率は全国第4位ですから、他の都道府県より早いスピードで人口が減少していると言えます。一方、コロナ禍が収束し、来日する外国人が増えています。それは旅行者だけではありません。中長期で日本に滞在し、定住しようという外国人も増えています。山形県もまた、外国人住民の増加が、人口を下支えているわけです。

外国人に支えられているのは人口だけではありません。外国人を雇用する企業も、働く外国人も増え続けています。山形県に住んでいる外国人の半分以上が働いていることを考えると、山形県の産業も外国人への依存度を高めていると言えるのです。

つまり、好むと好まざるとにかかわらず、外国人は増え、私たち日本人と同じ地域社会に暮らしています。外国人は「いつかは国に帰る人」ではなく、同じ地域社会に暮らし地域社会を支える存在となっているのです。

今、私たち日本人は意識の変革を迫られています。外国人を「ガイジン」と呼んで「よそ者」扱いするのではなく、どうすれば日本人も外国人もみんなが暮らしやすい社会になるのかをともに考え協力すべきなのです。意識を変えて受け入れ体制、支援体制を整えていかなければ、山形県は外国人に選ばれなくなり人口減少が加速することは明らかです。

では、どうすれば外国人と共に生きる社会を作ることができるでしょうか。受け入れ側の私たちに必要なのはどんなスキルでしょうか。山形大学では、外国人の目を通して日本を知ること、外国人との違いに対する理解力・対応力を高めること、日本語のコミュニケーション力を磨くことだと考え、この講座を企画しました。この講座を通して、外国人に対する理解を深め、多文化コミュニケーションを楽しめるようになりましょう。

下記のリンクより、本講座を開講する背景やカリキュラムに関する解説動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=BpOeZTGdA3A> (約15分)

◆本講座の対象者

- ・日本語教師になりたい人(教授経験が無い人・研修受講歴が浅い人)
- ・外国人とともに働く事業所の人(国際交流協会、自治体、企業など)
- ・外国人との交流に興味がある人

※本講座は、山形県、岩手県、秋田県の教育機関や自治体などで構成される「なか東北連携 地域日本語教育専門人材養成協議会」が後援しておりますが、受講生の居住地は限定しません。どなたでもご参加いただけます。

◆本講座の構成

全3部で構成され、講義内容により、受講生が好きな時間に受講できる【オンデマンド型】と、オンライン会議システム「Zoom」ミーティングを利用した【リアルタイムオンライン型】で行います。1コマ45分(第1部のワークショップのみ60分)です。

【第1部 共生のための異文化理解】(全12コマ)

ここでは、外国人に対する理解を深めることを目指します。まずは、なぜ多文化理解が必要なのか、そもそも日本人と外国人の境界は存在するのか、地域にとって外国人はどんな存在なのかを考えます。続いて、日本に住んでいる外国人を理解するために、各国の文化・習慣について知り、トラブル解決のケーススタディを行います。第1部を通して、外国人を理解しようとする意識の醸成を目指します。第1部はPart1とPart2で構成されます。

[Part1 自文化の理解と文化摩擦への対処]

「イントロダクション」「日本人とは?—自文化への気づき—」…オンデマンドで受講
「ともに社会をつくる—避難所シミュレーション—」…リアルタイムオンラインで参加

[Part2 異文化オムニバス講座] ※4か国から2か国を選択してください

「モンゴル」、「中国」、「ベトナム」、「ミャンマー」について学びます。日本に住んでいる各国の出身者を理解するための基本的な内容(国・地域事情、文化習慣の紹介)を、事前にオンデマンドで学習します。オンデマンド講義の動画の最後に、各国の出身者と日本人で生じる典型的な摩擦事例を出題します。受講者は、その事例について双方の立場から原因を考えレポートを提出してください。その摩擦事例をもとに、リアルタイムオンラインでワークショップを実施します。

※各国の講座の定員は30名程度です。申込締切日の10月16日(月)の段階で、定員に空きがあった場合は、3か国以上の受講も受け付けます。その場合は、第1部に受講を申し込んでいる方に、改めてご連絡します。

【第2部 外国人から見る日本語】(全16コマ)

母語である日本語を、外国人(非母語話者)の目を通して分析します。外国語と比べて、日本語にはどんな特徴があるのでしょうか。日本語を学ぶ外国人はどこに苦労しているのでしょうか。外国語として日本語を理解することは、外国人と日本語でコミュニケーションしてみる、日本語サポーターとして活動を始めるための、第一歩になります。

【第3部 日本語力アップ—やさしい日本語の使い手になろう!】(全12コマ)

日本に住んでいる外国人のうち、英語が公用語となっている国の出身者は12%弱(山形県では9%)にすぎません。「希望する情報発信言語」として「やさしい日本語」を選んだ人が最も多く76%を占めるという調査もあります。このことから、やさしい日本語に対するニーズが高いことがわかります。しかし、母語であっても、それを自由自在にコントロールすることは簡単なことではありません。この講座では、日本語を母語としない外国人にとってわかりやすい日本語とはどういうものか、どうやって自分の日本語をコントロールすればいいのかを実践的に学びます。

※オンデマンド講義の公開期間:10月7日(土)~11月30日(木)

※各部の内容やリアルタイムオンラインの講座実施日については、「科目および講師一覧」を必ずご確認ください。

※第1部と第3部については、オンライン会議システム「Zoom」ミーティングを利用した、リアルタイムオンラインのワークショップを行います。チャット上でのデータのやり取りなども行う場合がありますので、スマートフォンやタブレットではなく、パソコンでのご参加をお願いいたします。

◆修了要件

下記を満たせば修了証を発行します。

- ・第1部 全講座の視聴(リアルタイムオンラインの講座は100%の出席率)
ただしPart2「異文化オムニバス講座」は4講座から2講座を選択する
- ・第2部 全講座の視聴
- ・第3部 100%の出席率

※オンデマンド型講座については、視聴後、レポート(講義の感想)の提出で出席を確認します。

◆受講料

3部全て受講=30,000円(各部単体の場合は12,000円)

◆定員

各部30名 ※ただし申込状況に応じて、枠を増やすことがあります。

◆申込方法

次のURL またはQRコードから申し込みフォームにアクセスしてください
<https://www.y-ex.jp/extension/post-63.html>



◆申込締切

9月11日(月)9:00から申込受付を開始します。

【全ての部(第1~3部)を受講する場合】

10月16日(月)までにお申し込みください

【第1部のみ(もしくは第1部+第2部、第1部+第3部)を受講する場合】

10月16日(月)までにお申し込みください

【第2部のみ、第3部のみ(もしくは第2部+第3部)を受講する場合】

11月6日(月)までにお申し込みください

※第1部、第2部のオンデマンド型講義は10月7日(土)から配信を開始します。10月5日(木)までに受講料を入金いただいた方には、10月6日(金)までにオンデマンド型講義の視聴方法をお知らせします。

※定員に達し次第、申込受付を終了しますのでご了承ください。

※受講申込者には、受講料の支払い方法、本講座への参加に必要な情報をメールでお知らせします。

◆問い合わせ

山形大学エクステンションサービス推進本部

TEL 023-628-4779 Mail yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

令和5年度 多文化共生スキルアップ講座 科目および講師一覧

2023年9月9日更新

科目名		コマ数	形態	実施日時(配信期間)	担当講師		
第1部 共生のための異文化理解 [全12コマ]	【Part1】 自文化の理解と文化摩擦への対処	イントロダクション	① ②	各1コマ(各45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	三上英司 教授/山形大学 学士課程基盤教育院長
		日本人とは? -自文化への気づき-	① ② ③ ④				小幡圭祐 准教授/山形大学 学術研究院(人文社会科学部)
		共に社会をつくる -避難所シミュレーション	2コマ(90分)				リアルタイム
	【Part2】 異文化オムニバス講座 <small>※4か国から2か国を選択してください。 ※各国の講座の定員は30名程度です。申込締切日(10月16日(月))の段階で、定員に空きがあった場合は、3か国以上の受講も受け付けます。定員に空きがある場合は、第1部に受講を申し込んでいる方に、改めてご連絡します。</small>	モンゴル	[座学]	1コマ(45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	中村篤志 教授/山形大学 学術研究院(人文社会科学部)
			[ワークショップ]	1コマ(60分)	リアルタイム	11月16日(木)19時～20時	
		中国	[座学]	1コマ(45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	赤倉泉 准教授/山形大学 学術研究院(人文社会科学部)
			[ワークショップ]	1コマ(60分)	リアルタイム	11月20日(月)19時～20時	
		ベトナム	[座学]	1コマ(45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	設楽澄子 氏/北海学園大学開発研究所客員研究員
			[ワークショップ]	1コマ(60分)	リアルタイム	11月17日(金)19時～20時	
	ミャンマー	[座学]	1コマ(45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	ビービヨミツ 氏 /東京大学総合文化研究科地域文化研究専攻 多文化共生統合人間学プログラム 博士後期課程	
	[ワークショップ]	1コマ(60分)	リアルタイム	11月13日(月)19時～20時			
第2部 外国人から見る日本語 [全16コマ]	文法	①	各1コマ(各45分)	オンデマンド	10月7日(土)～11月30日(木)	中澤信幸 教授/山形大学 学術研究院(人文社会科学部)	
		②					
	音声	①				三上英司 教授/山形大学 学士課程基盤教育院長	
		②					
	文字表記	①				今泉智子 准教授/山形大学 学術研究院(学士課程基盤教育院)	
		②					
	語彙	①				橋ちはる 准教授/国際教養大学専門職大学院	
		②					
	モダリティ	①					
		②					
	語用論	①					
		②					
	対照言語学 -日英中-	①					
		②					
第二言語習得	①						
	②						
第3部 日本語力アップ -やさしい日本語の使い手になろう! [全12コマ]	概論・講義 -外国人の日本語-	各4コマ(各180分)	リアルタイム	11月11日(土)9時～12時10分	特定非営利活動法人 ヤマガタヤポニカ		
	実践(話す)			11月18日(土)9時～12時10分			
	実践(書く)			12月2日(土)9時～12時10分			